

武蔵野市議会議員  
フカキミの

ふか だ き み こ  
深田 貴美子

13

# 《いっぽいっぽ通信》

## 平成22年度予算実現特集号

結構地味だけど、大事な大事ないっぽを踏み出す予算となりました

綴込み付録 武蔵野市議会で《正義》を質す!!  
「平成22年度予算がよりわかる7つのポイント」



2007年4月に「1457日精一杯勤めます」とお約束してから、すでに3年の歳月が流れました。多くの方々との出会いや市政の課題解決を通じて、たくさんの勉強をさせていただきました。今、我が国の政治は混迷を深めています。私たち市民が求めていることは、実現不能な耳障りのよい政策や、選挙目当ての「やってる感」の演出ではありません。

今こそ一未来にむけて子どもたちのためにも、真に民を慮り、正義と誠意と真実に基づく責任ある行動と信頼の政治を創り出さなければなりません!

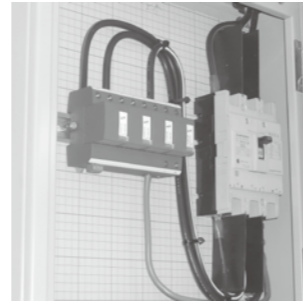
残すところ365日を切りました。3年前の皆様とのお約束、また新たにに取り組む課題を含めて、任期満了まで燃料満タン!馬力全開!完全疾走!最後まで爆走することを御誓い申し上げます。

武蔵野市議会議員 深田貴美子

## 一発の雷が市役所すべてのシステムを破壊します! 雷害対策「雷サージ」設置を実現しました。

落雷は、10%が近隣に飛散、50%がアースから地中へ、残り40%が建物内のケーブルなどを伝って施設内のシステムを瞬時に破壊します。平成20年6月の一般質問で、雷害対策を指摘し、庁内2カ所に設置を実現しました。

今年度市内18の小中学校にもシステムが整備されることから、学校への雷サージ導入も提案中です。



## 「命を救う、力を合わせよう」—武蔵野市赤十字奉仕団に入りませんか!

4月12日(月)西東京市にある特別養護老人ホーム「サンメール尚和」にうかがい、奉仕団団員として施設の清掃、シーツ、枕カバーの取り換え作業を行いました。この施設には、現在24人の市民の方がご利用になられています。本市は平成22年1月に、65歳以上の方が27,098名となり、全人口の20.8%となりました。介護保険制度の抜本的な基盤整備は、まず現場の把握が第一歩。

武蔵野市日赤奉仕団は、人道博愛の精神のもと、昭和24年に都内3番目の地域団として結成されました。市内13分団の団員数は現在約630名。災害時には、医療救護、炊き出し、帰宅困難者支援所の設置、平時には、高齢者への「友愛訪問」「敬老福祉のつどい」、養護施設の子どものための「赤十字子どもの家」「のぞみの家」、特養ホーム「サンメール尚和」への支援活動、共同募金、献血推進活動を支えています。ぜひ皆様のご協力をお待ちしています。



## おじさん行政に待った!企画政策室市民協働担当部長が誕生しました!

武蔵野市には室長・部長・担当部長が13名います。そのうえには、副市長と市長です。先任の女性課長に加えて、このたび誕生した女性部長と女性課長の合計3名が、市民の過半数をしめる私たち女性の代表者です。みんなで応援しましょう。国は、平成20年度より意思決定の場に女性の参画を拡大する「女性の参画加速プログラム」を推進しています。2009年3月の一般質問で、武蔵野市では、採用職員における女性比率は55.3%にもかかわらず、平成20年度は女性課長が3名で、全庁における部課長比率は4.5%であることを指摘し、ついに実現したものです。男女が共に、仕事に家庭に地域にとより豊かな市民生活を送る(=男女共同参画社会)ためにも、政策立案に女性の視点は重要です。

1  
(女性部長)

13  
(室長・部長・担当部長)

461  
(正規女性職員)

## 深田貴美子、みなさまに伏してのお願いがございます!!

いつもご声援・ご支援ありがとうございます。心より感謝申し上げます。みなさまの心温まる応援こそ、私の勇気と元気と馬力の原動力です。武蔵野の未来をみなさまと一緒に創っていきたく。そんな手作り・手探り・手弁当で活動をつづけています。ご協力いただけますみなさま、ご連絡を心よりお待ちしております。

- 看板・ポスター設置(期間限定で結構です)
  - 通信配布(20でも30でもありがたいです)
  - カンパ(=寄付)のお願い
- 郵便振替口座:00180-0-578586  
「深田貴美子といっぽいっぽの会」



## てくてく日記

通信をポストイングしながら、いつも思うことがある。

軽快な包丁のトントンという音、食器が運ばれる音、賑やかな団樂の声、お風呂から香る石鹸の香り…あんしん、あんしん。

廊下にだされたごみの山、チラシがいつまいたポスト…だいじょうぶかな…。

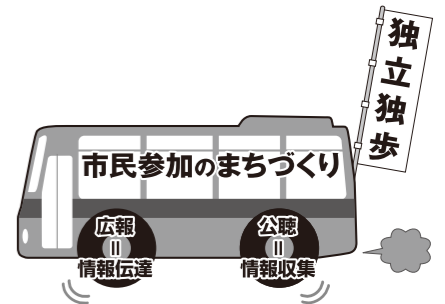
ポストイングは、議会活動の原点です。まちを歩くことで、様子がわかる、出会いがある、ご相談がある。だから、私は通信を配り続ける。だから、気軽に声をかけてほしいのです。困っていること、悩んでいること、辛いこと—あなたはひとりじゃないから。



## 市は「広報」「公聴」に心をこめよ!

「えっ、そんなこと聞いてないよ」とか、「もっと丁寧に教えてくれないの?」ということが、本市では結構ありますよね。

「広報」+「公聴」は、「市民参加のまちづくり」を進める「車の両輪」です。市では、いまだに皆様から寄せられる「パブリックコメント=意見・提案」についての条例(=ルール)も設置せず、担当部署ごとにばらばらに管理しています。「第5期基本構想・長期計画」策定を前にルールを規定し、「企画調整室」などで一元的に管理する仕事のフローをつくってこそ、「市民が真ん中」のまちづくりの一步が踏み出せるといえましょう。市長は、任期4年の間に策定すると約束している「市民自治条例」の中で、制度構築をすると回答しましたが、「第5期基本構想・長期計画」は、2年後に策定が始まります。計画に市民の声を反映するためにも、早急な対応が待たれます。



独立独歩

三月の一般質問



## この条例では、広く市民の声が聴けません!

「武蔵野市まちづくり条例」第09-014号三鷹駅北口パチンコ店出店については、事業者と直接意見を交わす「調整会」出席は、建物の高さの2倍の半径のエリアに居住する「権利関係者」に限られており、周辺住民の方々や通りすがりの方々に参加し、意見を述べることもできません。同様に、吉祥寺駅JR駅舎改修にあっても、駅舎の高さが9m強のため、権利関係者がほとんどいない状況になりました。駅周辺は、市民はもとより、商業者、事業者、通勤・通学、通りすがりの方々まで広く利用されることから、市は公共のまちづくりのために、より多くの方々の声を聴くために、早急に条例の見直しや規則の改定に取り組むべきです。市長は「条例では、見直しを明記しているため、範囲については、検討する」と回答しました。

ちなみに三鷹市では、条例に沿って近隣住民・商店街・PTA・老人会等によって構成される「まちづくり協議会」を立ち上げ、「株式会社まちづくり三鷹」より専門的コーディネーターを派遣し、しっかりと予算もつけて住民の方々とともに、よりよいまちづくりを「三鷹駅周辺」「丸池」「連雀」で実現しています。

いつでもお気軽にご相談ください

電話 090-8025-4457  
メール ippo-ippo@fukakimi.net まで

<http://www.fukakimi.net>

# なんてったって現場主義！いつでもどこでも全力投球！！



## 子育て・保育世代のために

- ☆**子育てSOS支援センター事業**  
「SOS」になる前の日頃の相談が大切。名称を「子ども家庭支援センター」に機能とともに変更提案中。
- ☆**病児・病後児保育事業**  
三鷹の「ラ・ポール」につづいて、武蔵境に開設されます。

- ☆**境こども園(仮称)開設準備事業**  
市立境幼稚園の優れた幼児教育と地域連携を生かし、認定子ども園設置にむけて一歩前進です。
- ☆**乳幼児健診の充実**  
発達障害のお子さんご家族への医療・福祉・教育といった総合的な支援体制が必要です。

## 高齢者の方々が、いつまでも安心して暮らせるために

- ☆**緊急ショートステイ事業**
- ☆**特別養護老人ホーム「さくらえん(仮称)」施設整備補助事業**
- ☆**小規模老人保健施設「あんず苑アネックス(仮称)」施設整備補助事業**
- ☆**認知症グループホーム施設整備補助事業**
- ☆**ヘルパー養成研修受講支援事業**  
「介護施設の待機者解消」「在宅介護の家族支援強化」「介護報酬引き上げ」「介護保険料負担抑制」等の介護保険制度の抜本的かつ早急な基盤整備の見直しと併せて考える必要があります。

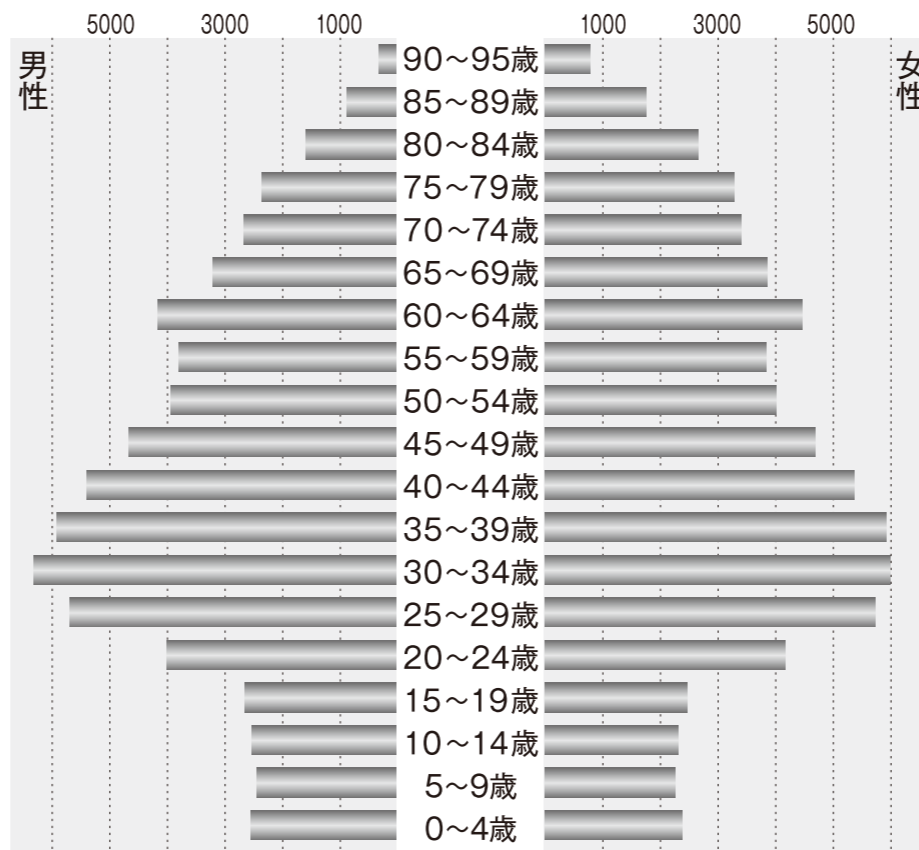
- ☆**独居高齢者実態調査**  
市内の高齢者の約10%が、お一人暮らしといわれています。地域で支える新しいしくみが必要が必要です。

## 障害(児)者や支援が必要な方々と共に

- ☆**みどりの子ども館管理運営**  
玩具による療育を通じて、支援が必要なお子さんご家族を支える第一歩の居場所です。
- ☆**障害者自立支援給付事業**
- ☆**障害者就労支援センターあいるの充実**  
新政権のもと、障害者自立支援法の改正や「福祉法」への展開が、未だ形になっていません。地域でのさまざまな支援団体への補助や就労は、自治体での支援が要です。

- ☆**児童デイサービスの充実**  
八幡町障害者福祉センター内で、障害をもった未就学児童、障害児学童クラブを開始します。
- ☆**中途障害者デイサービス**  
高次脳機能障害等、制度上障害者手帳を持っていない方々のために、自立訓練、社会参加を支援します。
- ☆**引きこもりサポート事業の充実**  
いじめ等が原因で不登校・引きこもりになられている方々や家族の支援は、ますます必要とされています。私の議会活動の大きなテーマのひとつです。

平成22年4月1日現在の武蔵野市年齢別人口



31歳が2566名で、武蔵野市中で一番人口が多い！2010年5月1日現在。

## まちづくりと商業活性のために

- ☆**施設整備計画立案のための基礎資料作成**  
GIS地理情報システムを活用しての地面の下のインフラ状況から、地上の公共施設の利活用・市民サービス度をデータ化する「ファシリティア・マネジメント」がいよいよ導入されます。
- ☆**小規模企業者への補助事業**  
平成21年度は市内事業者11件が倒産しました。資金融資のあっせん、利子補給等の補助は必須です。

## 安全を約束するために

- ☆**災害対策職員住宅**  
職員による災害時の初動体制を確保するために、境南町に職員住宅を設置します。
- ☆**家具転倒防止器具普及事業**  
震災時では家具転倒による死傷が9割でした。器具無料配布のお知らせが全戸に配布されています。ぜひお申込みください。
- ☆**災害用トイレの整備**  
安全・衛生とパニック防止の観点から、トイレの整備が急がれます。

## 教育・保育の現場のために

- ☆**学童クラブ事業**  
境南小・井之頭小・桜野小の学校敷地内移転が実現しました。
- ☆**教員用コンピュータネットワーク構築**  
ついに、市立18小中学校に先生おひとりに一台のパソコンが整備されます。校務・教務の効率化を図り、先生方と子どもたちが触れ合う時間を創り出します。デジタルテレビも全校各フロアに1台配備し、視聴覚教育の充実を実現しました。
- ☆**特別支援教育推進事業**  
発達障害など支援が必要な児童のために、特別支援教室を大野田、千川、井之頭小に加えて、境南、第二小に拡大されます。大切なことは、支援の中身です。
- ☆**スクールソーシャルワーカーの配備**  
いじめ等と原因とする不登校・引きこもりは、家庭と学校・地域が一体となって、支えていく必要があります。人と人をつなぐワーカーの役割は重要です。

## 私たち女性のために

- ☆**男女共同参画施策の推進**  
ワークライフバランス(仕事と家庭との両立)をテーマに、センター設置と条例化を目指し事業の拡充を実現します。

## 行財政改革と情報化(ICT)の推進のために

- ☆**総合事務支援システムの再構築**  
庁内ICTシステムの効率化とコスト削減をはかり、より市民サービス向上にむけた提案が実現しました。
- ☆**ホームページ運営**  
見た目にわかりにくい、検索の行き止まり、たらいまわしのHPが改善されます。
- ☆**市民雇用創出事業**  
ダイバーシティ(多様性)を活かす職場づくりがいよいよ実現します。市政に障害を持った方、中高年の方々それぞれのお力を発揮していただきます。

## 健康と環境を守るために

- ☆**地域リハビリテーション推進事業**  
いつまでも住み慣れたまちでお暮らしいただくために、健康・福祉・医療・介護連携のまちづくりをますます充実させます。
- ☆**生ごみパイロット事業**  
ごみの発生抑制のために、生ごみ資源化の実験事業が始まります。
- ☆**新武蔵野クリーンセンター(仮称)建設事業**  
ごみの発生量抑制は大前提ですが、建設にあたっては、ごみの分別方法(5分別から29分別まで)や施設から発生する電力活用に、「ごみに対する自治体の理念」が表れます。さらに、施設運営にあたっては、民間活力と連携したPPP(民間委託方式)やDBO(公設民営方式)などの検討も大切な論点です。
- ☆**新型インフルエンザ対策**  
昨年は、1000人を超える児童が罹患しました。強毒化に備え市民の生命を守ることは、自治体の責務です。